

故障かな?と思ったら

ご使用中に異常が生じたときは次表を参考にお調べください。

症 状	確 認	処 置
照明器具を操作できない	●壁スイッチがOFFになっていませんか? ●リモコンの電池が消耗していませんか? ●電池が正しく入っていますか? ●器具本体とリモコンのチャンネルが合っていますか? ●送信部が汚れていませんか?	●壁スイッチをONにしてください。 ●新しい電池と交換してください。 ●電池を正しく入れてください。 ●チャンネルを同じチャンネルに合わせてください。 ●汚れを拭きとってください。

以上のことをお調べになって、それでも不具合があるときは使用を中止し、必ず電源を切ってから、お買上げの販売店にご連絡ください。

保証について

○保証期間は商品お買上げ日より1年間です。ただし、蛍光灯器具内蔵の安定器は3年間です。
※ランプ・グローブ点灯管・電池などの消耗品、セード・グローブ類・リモコン送信機等は対象外とさせていただきます。

※24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の期限とします。

○保証内容は、取扱説明書・本体貼付シール等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理させていただきます。

○保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。

- 1.お買上げ後の取付け場所の移設、輸送、落下などによる故障および損傷
- 2.施工上の不備に起因する故障や不具合
- 3.使用上の誤りおよび、不当な修理や改造による故障および損傷
- 4.車両、船舶などに搭載された場合に生ずる故障および損傷
- 5.火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障および損傷
- 6.日本国外での使用による故障および損傷
- 7.法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わないことによる故障および損傷

アフターサービスについて

○修理を依頼されるとき

1.保証期間内の場合 販売店のレシート等、お買上げ日を特定できるものを添えて、お買上げ販売店までお申し出ください。

2.保証期間を過ぎている場合 お買上げの販売店にご相談ください。

修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

○補修用性能部品の最低保有期間 弊社は照明器具の補修用性能部品を製造打ち切り後最低6年間保有しています。※性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

○アフターサービスについてご不明な点(修理・取扱いのご相談)は、お買上げの販売店へお申しつけください。
転居や贈答品などでお買上げの販売店にご依頼できない場合、

1.修理のお問合わせは、「修理窓口」へ

フロントセンター東京 ☎(03)3424-1111 東京都世田谷区池尻3-10-3

フロントセンター名古屋 ☎(052)721-0131 名古屋市東区矢田南5-1-14

フロントセンター関西 ☎(06)6454-3901 大阪市北区大淀中1-4-13

2.その他のお問合わせは、「ご相談窓口」へ

お客様相談センター(メール) ☎(0120)139-365 東京都世田谷区池尻3-10-3

三菱電機株式会社

〒247-0056 神奈川県鎌倉市大船2-14-40

<http://www.MitsubishiElectric.co.jp/group/mlf/>

製造会社 三菱電機照明株式会社

☎(0467) 41-2729 FAX(0467) 41-2786

E762Z268H50

MITSUBISHI

リモコン送信機

形名 RZ08

■この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できず、またアフターサービスもできません。
This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

取扱説明書

安全のために必ずお守りください

国記号の意味は次のとおりです。

	絶対に行わない でください。		必ず指示に従い 行ってください。
--	-------------------	--	---------------------

注意

誤った取扱いをしたときに、傷害または
家屋・家財などの損害に結びつくもの

	乾電池の(+)、(-)を逆に入れた り、新・旧・他の種類の電池を混 ぜて使わない けが・故障の原因 厳守		長期間使わないときは 電源を切る 感電・火災の原因
	乾電池をショート・分解・加熱し たり、充電したりしない 液漏れ、 破損・発熱によりけが・故障の原因 分解禁止		分解・改造はしない 火災・感電の原因

お手入れ

○全体の汚れは、柔らかい布をぬるま湯か、うすめた中性洗剤につけ、よくしぼってから拭きとってください。

(洗剤を使用した場合は、洗剤が残らないようにしてください。)

○ベンジン、シンナーなどの揮発性のものやアルカリ系洗剤などを使用して本体を拭かないでください。外郭強度の低下、変色、故障の原因になります。

○殺虫剤をかけたりしないでください。

○決して水洗いはしないでください。故障の原因となります。

使用上のお願い

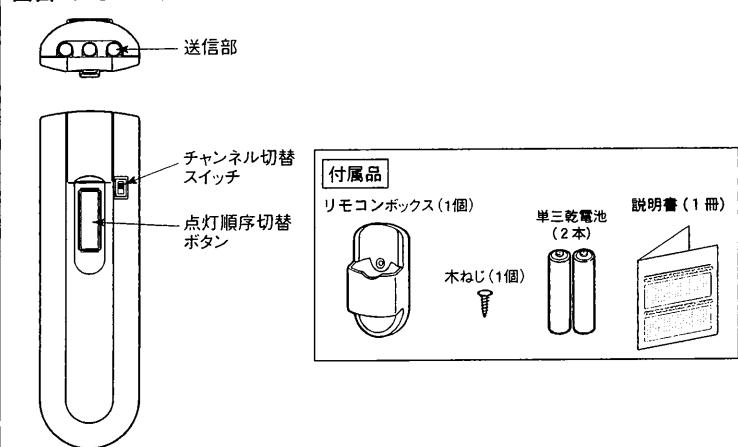
○ニッカド電池などの充電式乾電池は使用できません。

○精密機器のため落下などの衝撃を加えないでください。

この説明書は、
再生紙を使用
しています。

E762Z268H50

各部のなまえ



チャンネル切替スイッチの設定のしかた

器具本体側のチャンネルとリモコン送信機チャンネルを同じチャンネルに合わせる。
出荷時のチャンネルは、器具本体側・リモコン送信機共、1CH(チャンネル)に設定しています。



2台の器具を操作する場合

器具側とリモコンのチャンネル切替スイッチを次のように設定すると、個別操作と同時操作ができます。

○1台のリモコンで2台を同時に操作する場合 (同時操作)

○2台を個別に操作する場合 (個別操作)

	器具側	リモコン側
1台目	1CH	1CH
2台目	1CH	

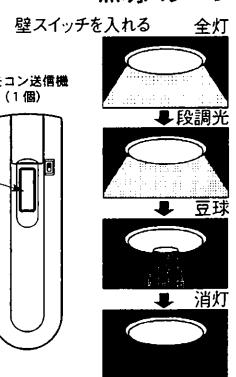
	器具側	リモコン側
1台目	1CH	1CH
2台目	2CH	2CH

照明器具の操作のしかた

リモコン操作

点灯順序切替ボタンで
3つの照明パターンが
選べます。

照明パターン



※天井、壁、床の色や
材質で操作距離が短く
なることがあります。

※室温が低いと(10°C以下
程度)点灯直後、リモコン
で切替えにくい場合あり
ます。その際は、しばらく
してから切替えてくだ
さい。

乾電池の入れかた

カバーを軽く押しながら手前に引いて外す。
乾電池の極性+/-を間違えないように入れて、カバーを閉める。



リモコン送信機の平均電池寿命は、1日10回使用
した場合、約1年間です。
電池交換の際は、必ず2本とも交換してください。
(使用電池は単三形)

リモコンボックスの取付けかた

壁面などに取付けてリモコンを入れる。

付属の木ねじでリモコンボックスをしっかり壁面に
取付ける。

リモコンボックスに入れたままリモコン操作を行
うと、動作しない場合があるので、その場合はリモコ
ンボックスからリモコンを取り出し、本体スイッチ
の方へむけて操作してください。

